

選挙管理委員会事務局 令和8年度予算概要

(単位 千円)

事業名	令和8年度	令和7年度	増△減	主な事業内容
選挙費	1,725,246	3,901,505	△ 2,176,259	職員人件費 755,121
				選挙管理委員報酬等 137,452
				選挙管理委員会運営費 9,156
				常時啓発事業費 17,631
				選挙人名簿管理関連システム運用事業 58,101
				選挙調査・分析・研究費 8,000
				統一地方選挙費 658,998
				統一地方選挙啓発費 80,787

令和8年度予算編成は、持続可能な市政運営を実現するため、「財政ビジョン」「中期計画」「行政運営の基本方針」の『3つの市政方針』に基づき、全庁一丸となって『創造・転換』を理念とする財源創出に（歳出・歳入の両面から）取り組みました。

<主な財源創出の取組>

事業名	財源創出の内容	財源創出額
「創造・転換」による財源創出(歳出削減の取組)		
統一地方選挙費	物品の購入数等見直し	5百万円
選挙調査・分析・研究費	所期の成果を得られたことによる、事業の見直し	2百万円

合計：2件、7百万円

【参考】横浜市中期計画2026-2029（素案）を踏まえた予算案について

令和7年12月、横浜市中期計画2026-2029（以下、「本計画」という。）の素案を公表しました。本計画では、市民の皆様の実感を評価の軸として、目標に向けて柔軟に必要な取組や手段を選択し、実践していくスキームとし、市民の皆様暮らしの意識や状態を定期的に把握しながら、「政策-施策の体系のもと、4年間で重点的に取り組む戦略や取組」と「市政の基礎となり、日々の生活や活動を支える個別分野別計画の事業や業務サービス等」を連動させ、市民生活の向上を目指すこととしています。本計画の初年度となる令和8年度の予算案は、この趣旨を踏まえ、本計画※の目標達成に向け、編成しています。

